

平成26年度

配水管工技能講習会のご案内

主催 日本水道協会

講習会の概要

1. 目 的

配水管布設工事の設計・施工は、水道システムを築く上で極めて重要であり、かつ確実性が要求されます。また、施設の更新時期を迎えつつある現在、新しい管路技術にも対応できる水道技術者の養成は従来にもまして重要となっています。

このため、日本水道協会では、配水管工事業業者及び水道事業体の水道技術者を対象に、耐震継手管の配管・接合に関する知識や技能の修得を目的として「配水管工技能講習会」を次のとおり実施します。

2. 講習会区分

配水管工技能講習会は、小口径管講習会（以下「講習会Ⅰ」という。）と大口径管講習会（以下「講習会大口径管」という。）に区分して実施します。「5.実技配管詳細図」を参照ください。

1) 講習会Ⅰ

口径100mmまたは150mmの耐震継手管等（NS、GX、K、フランジ形管）を使用して3日間の講習を行います。

2) 講習会大口径管

口径 500mm以上の耐震継手管等（NS、S、KF、K、US形管）を使用して2日間の講習を行います。この講習会は、東京会場及び名古屋会場の2会場で実施します。会場によって、使用管種・口径が異なっています。

3. 受講資格

1) 受講資格

各講習会の受講資格は次表のとおりです。

講習会区分	講習日数	受 講 資 格
講習会Ⅰ	3日間	配水管布設工事において水道用ダクタイル鋳鉄管の配管・接合の実務経験が2年以上ある者 (記入例P.17参照)
講習会大口径管	2日間	NS形管等の耐震継手配水管技能者として日本水道協会の「配水管技能者名簿」に登録済みの技能者

2) 注意事項

本講習会は、配管実技を主体に実施しますので、講習会Ⅰと講習会大口径管の受講に支障のない方を対象とします。

(1) 講習会Ⅰ

- ① 本講習会は、配水管布設工事において水道用ダクトイル鋳鉄管の配管・接合の実務経験が2年以上ある方を対象としています。(接合実績の確認ができない場合については、受講できないことがありますことをご了承ください。)
- ② 上記①の方を対象としていますが、耐震継手管の経験があっても技能に不安のある方、あるいは、さらに技能を高めたい方も受講できます。
- ③ 既に日本水道協会が交付した「配水管技能者登録証」の一般資格をお持ちの方は「登録証」のコピーを同封してください。

(2) 講習会大口径管

- ① 講習会大口径管の受講者は、耐震継手配水管技能者として、日本水道協会の「配水管技能者名簿」に登録されていることが必要です。
- ② 受講者は、日本水道協会が交付した「配水管技能者登録証」の写しを必ず受講申込書の「登録証の写し添付欄」に貼付してください。
- ③ 講習会Ⅰと講習会大口径管の両方を受講する場合は、講習会Ⅰの受講申込書と講習会大口径管の受講申込書を併せて提出(以下「併願」という。)してください。この場合、「配水管技能者登録証」の添付は必要ありません。

4. 講習会場

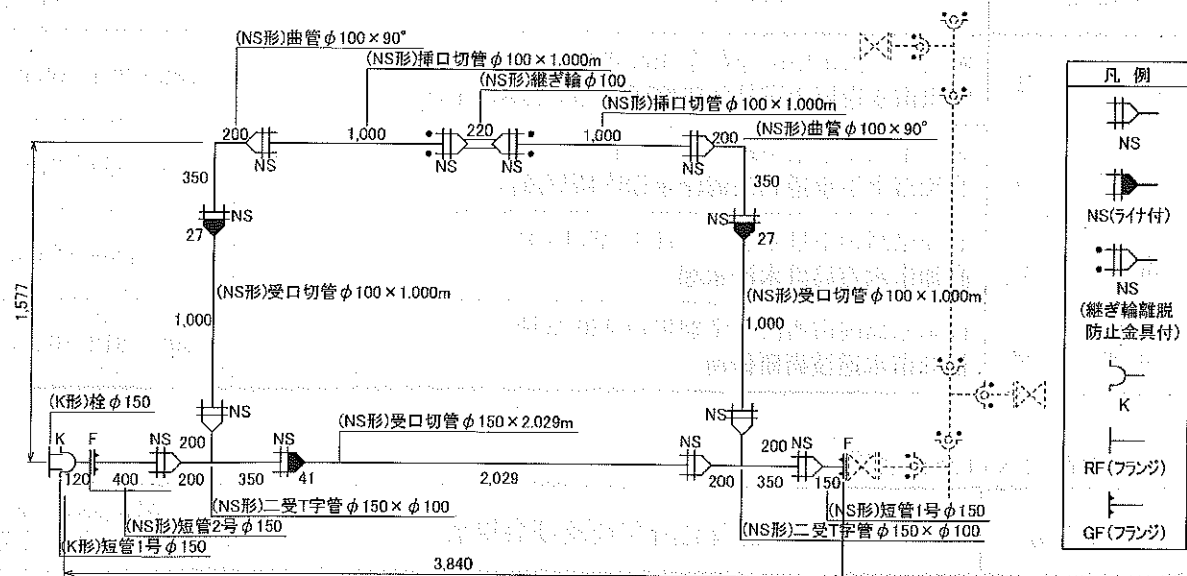
講習会場は次表のとおりです。「講習会場案内図」を確認してください。なお、講習会Ⅰは、**いずれの会場でも受講**することができます。希望会場によって受講申込先が異なりますのでご注意ください。詳細は、受講の申込方法の「6.受講書類の提出及び問い合わせ先」(P.19)をご参照ください。

1) 講習会Ⅰ会場

講習会場	講習会場所在地及び会場名	会場電話番号 又は問い合わせ先
札幌会場	北海道札幌市豊平区西岡2条2丁目 札幌市水道局給配水技術研修所(水道局配水センター構内)	011-572-3100
八戸会場	青森県八戸市大字沢里字古宮5番2号 八戸圏域水道企業団 水道技術研修センター	0178-20-8170
仙台会場	宮城県仙台市太白区茂庭字上ノ原山128番地 仙台市水道局職員研修所(茂庭浄水場内)	022-281-2330
東京会場	東京都世田谷区玉川田園調布1丁目19番1号 東京都水道局研修・開発センター	03-3721-5166
川口会場	埼玉県川口市川口4丁目3番39号[川口ビル(東側)] 日本水道協会川口ビル 配水管実技講習会場	03-3721-5166
横浜会場	神奈川県横浜市保土ヶ谷区川島町522番地 横浜市水道局管路研修施設(西谷浄水場内)	045-651-6100
名古屋会場	愛知県名古屋市港区いろは町5丁目14番地 名古屋市上下水道局職員研修所「技術教育センター」	052-659-2505
新潟会場	新潟県新潟市中央区関屋下川原町1丁目3番地3 新潟市水道局水道技術研修センター(新潟市水道局内)	025-266-9311
大阪会場	大阪府大阪市東淀川区柴島3丁目11番94号 大阪市水道局体験型研修センター	06-6322-8549
広島会場	広島県広島市安佐北区落合南六丁目1番1号 広島市水道局水道技術研修センター(高陽浄水場となり)	03-3264-2496

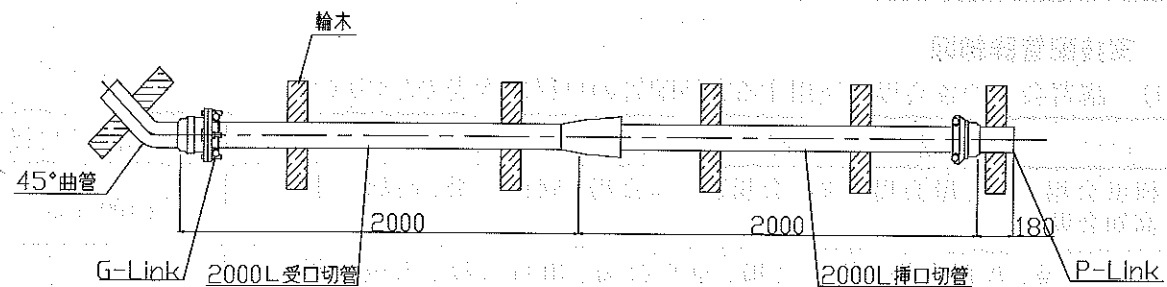
(2) 講習会 I 口径 100 mm・150 mm 管の実技配管図

(講習会場によって、若干異なる場合があります。)



(3) GX形管の実技配置図

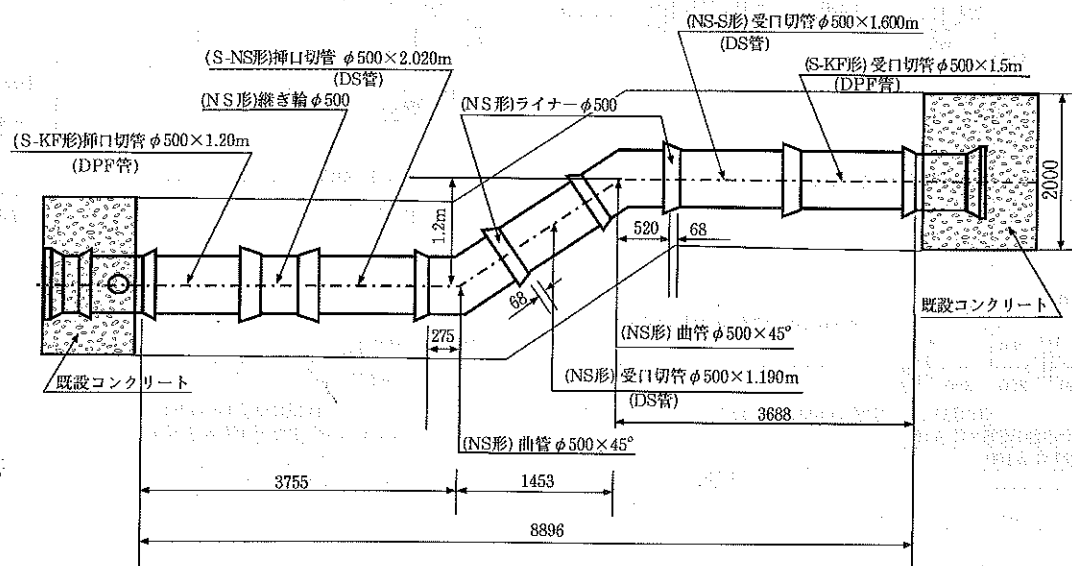
(講習会Ⅰのすべての会場に配備します。)



2) 講習会大口径管の講習会場別の使用配管口径は次表のとおりです。

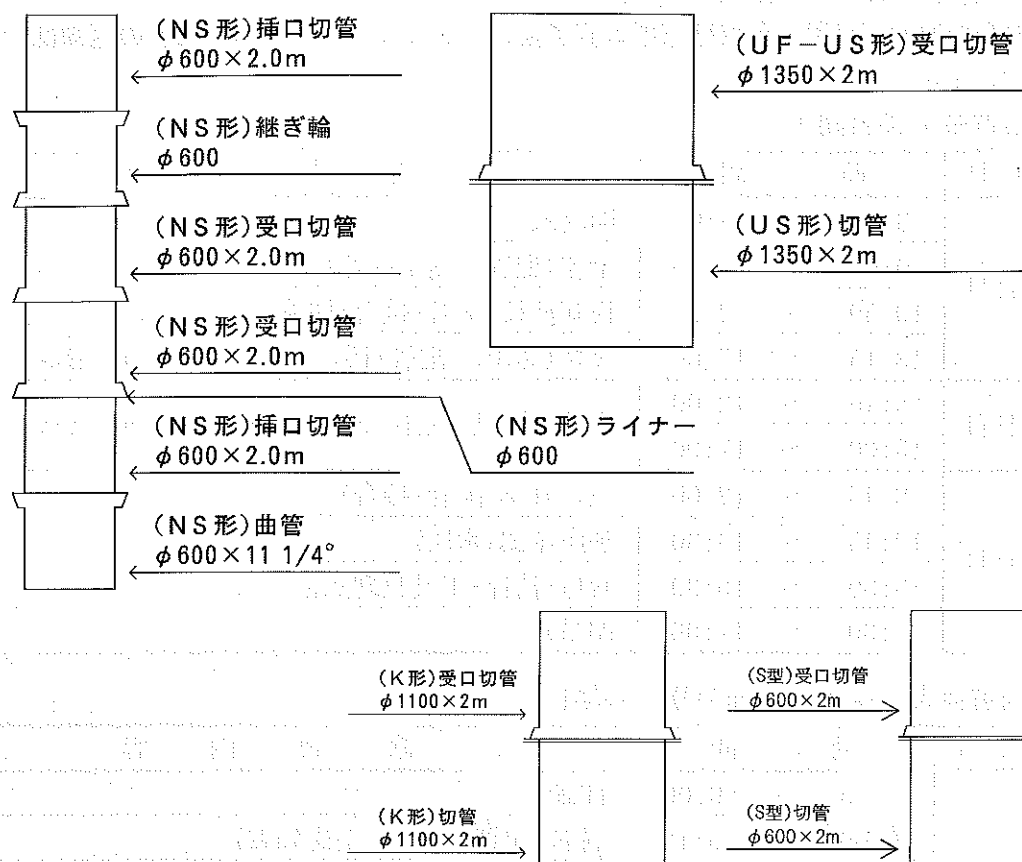
講 習 会 場	使用配管口径
東京会場	口径 500、700 mm
名古屋会場	口径 600、1100、1350 mm

(1) 講習会大口径管 「東京会場」の実技配管図



(2) 講習会大口径管 「名古屋会場」の実技配管図

(配管整備によって、若干異なる場合があります。)



6. 講習会の班編制と定数

各講習会場とも講習区分別、1回あたりの班編制及び定数は原則として次表のとおりです。

講習会区分	班編制	定数
講習会 I	6 班	24 名
講習会大口径管	4 班	24 名

ただし、講習会 I の八戸会場、岡山会場、高松会場、高知会場の 1 回あたりの班編制は 4 班、定数は16名で実施します。

7. 講習会の開催日及び申込締切日

受講申込書の受講希望回及び受講希望会場欄に希望順位(会場・受講回)を記入してお申し込みください。先着順に受け付け、締め切り日にかかわらず定数になり次第締め切らせていただきます。

講習会場によっては、受講申込締切日前に定数となることがありますので早めにお申し込みください。

各受講回とも定数を超えた場合、若しくは満たない場合には、事務局で調整させていただきます。このため、必ずしも希望に添えない場合がありますので予めご了承ください。

各講習会の開催日及び締め切り日は「講習会日程表」のとおりです。

なお、各会場の残席数状況は、ホームページ(<http://www.jwwa.or.jp/haikan/>)で確認できます。

8. 講習内容及び時間

講習会Ⅰ及び講習会大口径管の内容及び時間は、次表のとおりです。(講習内容、時間割は若干変更のある場合があります。)

講習会の遅刻・早退・欠席は原則未修了扱いとなります。また、受講料の返却はできませんので、併せてご注意ください。

1) 講習会Ⅰ(3日間)

受講日	時 間	講 習 内 容
第1日目	8:45 ～ 9:00	開講式
	9:00 ～ 10:50	講義(配管に関する基礎知識)
	10:50 ～ 12:30	模範演技(配管・接合・解体)
	13:15 ～ 17:00	実技(芯出し・配管・接合・解体・切管・挿口形成)
第2日目	8:45 ～ 12:00	実技(芯出し・配管・接合・解体・切管・挿口形成)
	13:00 ～ 17:00	
第3日目	8:45 ～ 12:00	実技確認(配管・接合)
	12:45 ～ 13:30	加圧確認(水圧)
	13:30 ～ 16:30	解体・清掃・工具整理点検
	16:30 ～ 17:00	閉講式

2) 講習会大口径管(2日間)「東京会場」

受講日	時 間	講 習 内 容
第1日目	8:45 ～ 9:00	開講式
	9:00 ～ 10:15	講義(配管に関する基礎知識)
	10:15 ～ 12:00	実技(口径700mmNS形・S形・KF形管の接合演習)
	13:00 ～ 13:40	実技(芯出し・捻り配管演習)
	13:40 ～ 17:00	実技(芯出し・捻り配管・連絡・接合)
第2日目	8:45 ～ 12:00	実技(芯出し・捻り配管・連絡・接合)
	13:00 ～ 16:00	解体
	16:00 ～ 16:30	清掃・工具整理点検
	16:30 ～ 17:00	閉講式

3) 講習会大口径管(2日間)「名古屋会場」

受講日	時 間	講 習 内 容
第1日目	8:45 ～ 9:00	開講式
	9:00 ～ 10:15	講義(配管に関する基礎知識)
	10:15 ～ 12:00	模範演技・実技(口径600mmNS形、口径600mmS形、口径1350mm US形の芯出し・配管・接合・解体)
	13:00 ～ 17:00	
第2日目	8:45 ～ 12:00	模範演技・実技(口径1100mmK形、テストバンド設置・水圧テスト・解体)
	13:00 ～ 16:00	講義(捻り配管演習)
	16:00 ～ 16:30	清掃・工具整理点検
	16:30 ～ 17:00	閉講式

9. 受講料及び納入方法

1) 受講料

講習会区分別の受講者1名の受講料は、次表のとおりです。受講料には、講習会テキスト(非売)、管・弁類寸法質量表、消耗品、配管材料、傷害補償保険料(1人当たり3日間250円)、消費税等の費用を含みます。

講習会区分	受講料(1名につき)
講習会 I	60,000円
講習会大口径管	35,000円

2) 受講料の納入

「受講決定通知書」に記載された指定口座に振り込んでください。(各講習会区分とも受講申込書を受理し、受講回が決定されますと「受講決定通知書」を送付します。)

納入後の受講料の返還、日程の変更及び受講者の変更はいたしませんので十分ご注意ください。

10. 修了証書等の交付及び登録

所定の課程を修了した受講者には、講習会区分に従って修了証書及び配水管技能者登録証を交付し、日本水道協会の「配水管技能者名簿」に登録します。ただし、受講結果によっては配水管技能者の登録ができない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

講習会 I の修了者は登録種別の「一般継手」「耐震継手」に登録となり、また、講習会大口径管の修了者は「大口径」に追加登録します。

なお、登録証の有効期間は発行日から5年間です。

【個人情報の保護】

登録されると、配水管技能者の情報(都道府県名・登録種別・年度・番号・氏名・フリガナ)が日本水道協会の配水管技能者名簿に掲載され、ホームページから検索することができます。個人情報の保護の観点から、掲載の可・否について講習会受講申込書の「情報掲載の可・否」欄を選択してください。選択の表示がない場合は、掲載されません。

なお、講習会受講申込書の個人情報は、登録業務を行う上で必要なもので、登録業務以外の目的には使用しません。

講習会日程表

- 注) 1. 受講申込締切日にかかわらず定数になり次第締め切らせていただきます。
 なお、講習会場によっては、受講申込締切日前に定数となることがありますので早めにお申し込みください。
2. 講習会場、受講回の残席数状況はホームページで確認できます。

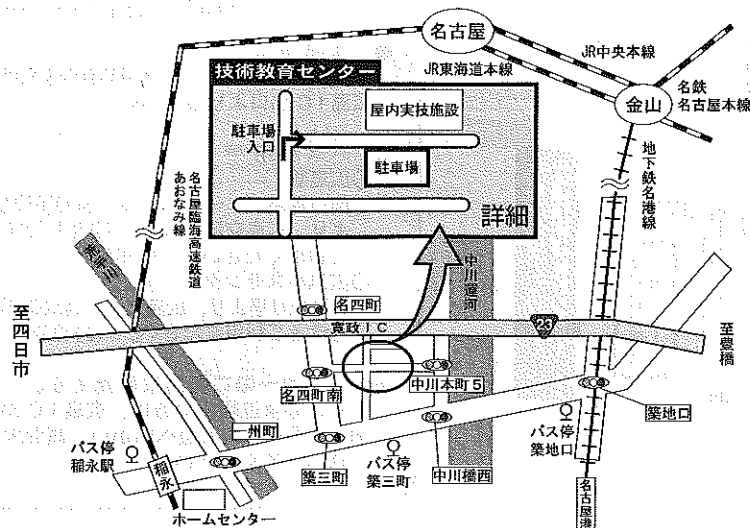
1) 講習会 I (3日間)

講習会場	受講回	講習会実施日	受講申込締切日
札幌会場	札幌 I 第 1 回	平成 26 年 4 月 8 日～ 4 月 10 日	平成 26 年 3 月 7 日 (金)
	札幌 I 第 2 回	平成 26 年 4 月 15 日～ 4 月 17 日	
	札幌 I 第 3 回	平成 26 年 5 月 13 日～ 5 月 15 日	
八戸会場	八戸 I 第 1 回	平成 26 年 10 月 7 日～ 10 月 9 日	平成 26 年 9 月 5 日 (金)
	八戸 I 第 2 回	平成 26 年 10 月 15 日～ 10 月 17 日	
仙台会場	仙台 I 第 1 回	平成 26 年 6 月 3 日～ 6 月 5 日	平成 26 年 5 月 2 日 (金)
	仙台 I 第 2 回	平成 26 年 6 月 10 日～ 6 月 12 日	
	仙台 I 第 3 回	平成 26 年 6 月 17 日～ 6 月 19 日	
	仙台 I 第 4 回	平成 26 年 6 月 24 日～ 6 月 26 日	
	仙台 I 第 5 回	平成 26 年 7 月 1 日～ 7 月 3 日	
	仙台 I 第 6 回	平成 26 年 7 月 8 日～ 7 月 10 日	平成 26 年 6 月 13 日 (金)
	仙台 I 第 7 回	平成 26 年 7 月 15 日～ 7 月 17 日	
	仙台 I 第 8 回	平成 26 年 7 月 22 日～ 7 月 24 日	
	仙台 I 第 9 回	平成 26 年 8 月 19 日～ 8 月 21 日	
	仙台 I 第 10 回	平成 26 年 8 月 26 日～ 8 月 28 日	
東京会場	東京 I 第 1 回	平成 26 年 4 月 9 日～ 4 月 11 日	平成 26 年 3 月 7 日 (金)
	東京 I 第 2 回	平成 26 年 4 月 16 日～ 4 月 18 日	
	東京 I 第 3 回	平成 26 年 4 月 23 日～ 4 月 25 日	
	東京 I 第 4 回	平成 26 年 5 月 7 日～ 5 月 9 日	
	東京 I 第 5 回	平成 26 年 5 月 14 日～ 5 月 16 日	平成 26 年 5 月 2 日 (金)
	東京 I 第 6 回	平成 26 年 6 月 4 日～ 6 月 6 日	
	東京 I 第 7 回	平成 26 年 6 月 11 日～ 6 月 13 日	
	東京 I 第 8 回	平成 26 年 6 月 18 日～ 6 月 20 日	
	東京 I 第 9 回	平成 26 年 10 月 1 日～ 10 月 3 日	
川口会場	川口 I 第 1 回	平成 26 年 7 月 23 日～ 7 月 25 日	平成 26 年 6 月 20 日 (金)
	川口 I 第 2 回	平成 26 年 7 月 30 日～ 8 月 1 日	
	川口 I 第 3 回	平成 26 年 8 月 6 日～ 8 月 8 日	
	川口 I 第 4 回	平成 26 年 8 月 20 日～ 8 月 22 日	
	川口 I 第 5 回	平成 26 年 8 月 27 日～ 8 月 29 日	
	川口 I 第 6 回	平成 26 年 9 月 3 日～ 9 月 5 日	
	川口 I 第 7 回	平成 26 年 9 月 10 日～ 9 月 12 日	
	川口 I 第 8 回	平成 26 年 9 月 17 日～ 9 月 19 日	平成 26 年 9 月 26 日 (金)
	川口 I 第 9 回	平成 26 年 10 月 29 日～ 10 月 31 日	
	川口 I 第 10 回	平成 26 年 11 月 5 日～ 11 月 7 日	
	川口 I 第 11 回	平成 26 年 11 月 19 日～ 11 月 21 日	
	川口 I 第 12 回	平成 26 年 12 月 10 日～ 12 月 12 日	
	川口 I 第 13 回	平成 27 年 1 月 14 日～ 1 月 16 日	
横浜会場	横浜 I 第 1 回	平成 26 年 11 月 5 日～ 11 月 7 日	平成 26 年 9 月 26 日 (金)
	横浜 I 第 2 回	平成 26 年 11 月 11 日～ 11 月 13 日	
名古屋会場	名古屋 I 第 1 回	平成 26 年 5 月 27 日～ 5 月 29 日	平成 26 年 4 月 18 日 (金)
	名古屋 I 第 2 回	平成 26 年 6 月 3 日～ 6 月 5 日	
	名古屋 I 第 3 回	平成 26 年 6 月 10 日～ 6 月 12 日	
	名古屋 I 第 4 回	平成 26 年 6 月 17 日～ 6 月 19 日	
	名古屋 I 第 5 回	平成 26 年 6 月 24 日～ 6 月 26 日	
	名古屋 I 第 6 回	平成 26 年 7 月 1 日～ 7 月 3 日	
	名古屋 I 第 7 回	平成 26 年 7 月 8 日～ 7 月 10 日	
	名古屋 I 第 8 回	平成 26 年 7 月 15 日～ 7 月 17 日	
	名古屋 I 第 9 回	平成 26 年 7 月 22 日～ 7 月 24 日	
	名古屋 I 第 10 回	平成 26 年 7 月 30 日～ 8 月 1 日	

講習会場	受講回	講習会実施日	受講申込締切日
新潟会場	新潟 I 第 1回	平成26年 4月15日～ 4月17日	平成26年 3月14日(金)
	新潟 I 第 2回	平成26年 4月22日～ 4月24日	
	新潟 I 第 3回	平成26年 5月13日～ 5月15日	
	新潟 I 第 4回	平成26年 5月20日～ 5月22日	
大阪会場	大阪 I 第 1回	平成26年 9月17日～ 9月19日	平成26年 8月15日(金)
	大阪 I 第 2回	平成26年 9月24日～ 9月26日	
	大阪 I 第 3回	平成26年 9月30日～10月 2日	
	大阪 I 第 4回	平成26年10月 7日～10月 9日	
	大阪 I 第 5回	平成26年10月15日～10月17日	
	大阪 I 第 6回	平成26年10月21日～10月23日	平成26年 9月24日(水)
	大阪 I 第 7回	平成26年10月28日～10月30日	
	大阪 I 第 8回	平成26年11月 5日～11月 7日	
	大阪 I 第 9回	平成26年11月11日～11月13日	
	大阪 I 第10回	平成26年11月18日～11月20日	
	大阪 I 第11回	平成26年11月26日～11月28日	
広島会場	広島 I 第 1回	平成26年 4月15日～ 4月17日	平成26年 3月14日(金)
	広島 I 第 2回	平成26年 4月22日～ 4月24日	
	広島 I 第 3回	平成26年 5月13日～ 5月15日	
	広島 I 第 4回	平成26年 5月20日～ 5月22日	
	広島 I 第 5回	平成26年 5月27日～ 5月29日	
岡山会場	岡山 I 第 1回	平成26年 5月27日～ 5月29日	平成26年 4月18日(金)
	岡山 I 第 2回	平成26年 6月 3日～ 6月 5日	
	岡山 I 第 3回	平成26年 6月10日～ 6月12日	
	岡山 I 第 4回	平成26年 6月17日～ 6月19日	
高松会場	高松 I 第 1回	平成26年 7月 8日～ 7月10日	平成26年 6月6日(金)
	高松 I 第 2回	平成26年 7月15日～ 7月17日	
高知会場	高知 I 第 1回	平成26年 7月 1日～ 7月 3日	平成26年 5月26日(月)
	高知 I 第 2回	平成26年 7月 8日～ 7月10日	
福岡会場	福岡 I 第 1回	平成26年 4月 8日～ 4月10日	平成26年 3月7日(金)
	福岡 I 第 2回	平成26年 4月15日～ 4月17日	
	福岡 I 第 3回	平成26年 5月13日～ 5月15日	
	福岡 I 第 4回	平成26年 5月20日～ 5月22日	
	福岡 I 第 5回	平成26年 6月10日～ 6月12日	平成26年 5月9日(金)
	福岡 I 第 6回	平成26年 6月24日～ 6月26日	
	福岡 I 第 7回	平成26年 7月 1日～ 7月 3日	
	福岡 I 第 8回	平成26年 7月22日～ 7月24日	
	福岡 I 第 9回	平成26年 8月26日～ 8月28日	
	福岡 I 第10回	平成26年 9月16日～ 9月18日	
	福岡 I 第11回	平成26年10月 7日～10月 9日	平成26年 9月5日(金)
	福岡 I 第12回	平成26年10月21日～10月23日	
	福岡 I 第13回	平成26年11月 4日～11月 6日	
	福岡 I 第14回	平成26年11月11日～11月13日	
	福岡 I 第15回	平成26年11月25日～11月27日	

【名古屋会場】愛知県名古屋市港区いろは町5丁目14番地

名古屋市上下水道局職員研修所「技術教育センター」TEL:(052)659-2505 (名古屋上下水道総合サービス㈱)

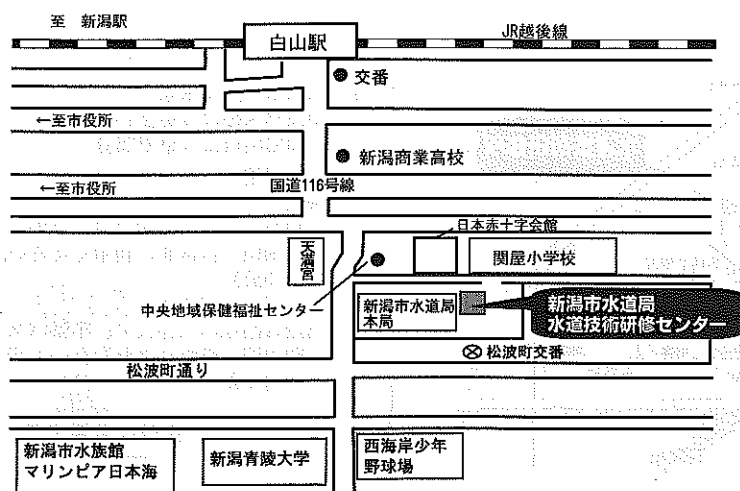


交通のご案内

- JR「名古屋」または名鉄「名鉄名古屋」→「金山」(地下鉄乗換)
地下鉄名港線「金山」→「築地口」
(駅3番出口から市バス乗換)
市バス「築地口」→「築三町」下車 徒歩5分
(または「築地口」から徒歩20分)
- 名古屋臨海高速鉄道あおなみ線「名古屋」→「稲永」(市バス乗換)
市バス「稲永駅」→「築三町」バス停下車
徒歩5分(または「稲永」から徒歩20分)
- **マイカーのご利用は可能です。**
- 連絡先: 名古屋上下水道総合サービス㈱
(052) 659-2505

【新潟会場】新潟市中央区関屋下川原町1丁目3番地3

新潟市水道局水道技術研修センター(新潟市水道局本局敷地内) TEL:(025)266-9311

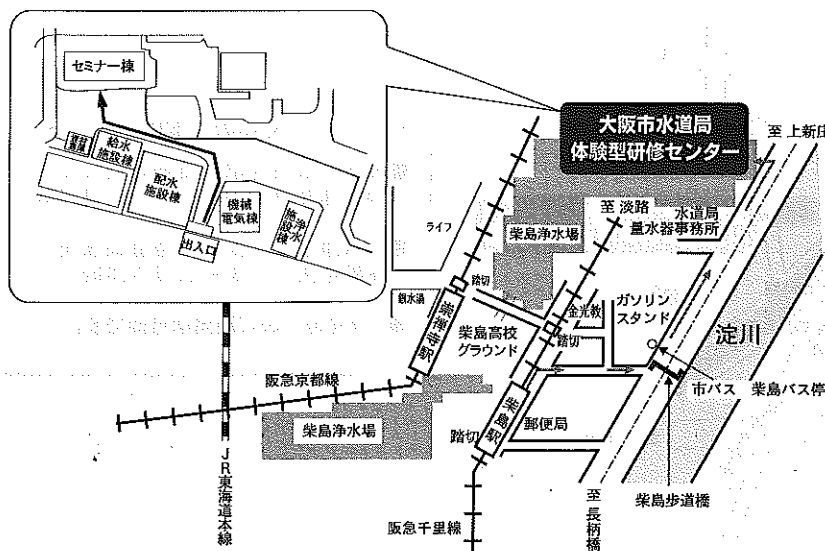


交通のご案内

- JR 白山駅より徒歩約10分
- バス 西循環線(浜浦町先回り)
水道町1丁目下車 徒歩約3分
または、
西循環線(信濃町先回り)、有明線、
西小針線、
新潟商業高校前下車 徒歩約5分
- **マイカーのご利用は可能です。**

【大阪会場】大阪府大阪市東淀川区柴島3丁目11番94号

大阪市水道局体験型研修センター TEL:(06)6322-8549



交通のご案内

- 電車
 - ・阪急京都線崇禅寺駅下車 徒歩20分
 - ・阪急千里線柴島駅下車 徒歩15分
- バス
 - ・大阪市営バス37号: 井高野車庫行
大阪駅前(天神橋筋6丁目経由)
→柴島下車→徒歩5分
 - ・大阪市営バス93号: 井高野車庫行
歌島橋バスターミナル(地下鉄西中島南方経由)
→柴島下車→徒歩5分
- **マイカーのご利用は不可。**

受講の申込方法

1. 必要書類

講習会区分別の必要書類は次表のとおりです。また、配水管工技能講習会受講申込書(以下「講習会受講申込書」という。)は、講習会区分によって異なっていますので十分ご注意ください。なお、部数が足りない場合は、コピーでもかまいません。

講習会区分	必 要 書 類
講習会 I	① 配水管工技能講習会 I 受講申込書(以下「講習会 I 受講申込書」という。) ② 写真1枚(受講申込前3ヶ月以内に、無地背景・無帽で正面から上半身(胸から上)を撮影した縦 3cm×横 2.5cm のもの。ポラロイド写真、スナップ写真、普通紙に印画したデジタルカメラによる写真は不可) ③ 既に日本水道協会が交付した「配水管工技能登録証」の一般資格をお持ちの方は「登録証」のコピーを同封してください。
講習会 大口径管	① 配水管工技能講習会大口径管受講申込書(以下「講習会大口径管受講申込書」という。) ② 写真1枚(詳細は講習会 I と同じ。) ③ 日本水道協会が交付した「配水管技能者登録証(耐震継手)」の写し(「講習会大口径管受講申込書」の登録証写し添付欄に貼付けてください。) なお、講習会 I の受講・修了後引き続き講習会大口径管を受講する場合(併願)には不要です。 ④ ③の「併願」の場合は、「講習会 I 受講申込書」の他に「講習会大口径管受講申込書」が必要になります。(この場合は③の「配水管技能者登録証(耐震継手)」の写しは不要です。)

2. 受講申込書の作成要領

1) 一般事項

- ① 所要事項は、黒色のボールペンにより、かい書で正確に記入してください。
- ② 希望会場、希望回は必ずご記入ください。

【受講希望会場及び受講希望回】の記入例

(講習会I)

第1希望
仙台会場
第 1 0 回

(大口径)

第1希望
Ⓐ 東京会場
第 0 6 回

- ③ 人名漢字、旧字、外字等、コンピュータで扱えない文字は、扱える文字に変更させていただきます。
- ④ 受講者氏名には、必ずフリガナを記入してください。
- ⑤ 住所は、現住所を正確に記入してください。特に、郵便番号、団地名(アパート名)、棟番号、室番号、同居先まで必ず記入してください。
- ⑥ 勤務先欄には、必ず勤務されている事業所の名称と電話番号・Fax番号を記入してください。
- ⑦ 書類の送り先は「自宅」もしくは「勤務先」のいずれかを必ず選択してください。記入のない場合は、全て「勤務先」宛となります。

- ⑧ 情報掲載の可・否については、【個人情報の保護】(P.7)をご参照のうえ選択してください。
- ⑨ 書類に不備がある場合には、受付ができない場合があります。
- ⑩ キャンセル待ち希望の方は、最下欄の「確認欄」の□にレ印を付けてください。
- ⑪ ※印の欄には記入しないでください。

2) 講習会区分による記入例

【講習会Ⅰ】

「講習会Ⅰ受講申込書」の「配水管工実務経歴」欄は、工事に従事した最新のものから順次2カ所以上記入してください。工事件名は解る範囲で記入してください。未記入の場合には受付いたしませんのでご了承ください。

(配水管工実務経歴欄)の記入例

配水管工実務経歴	工事件名又は施工場所	工事内容 (ダクトイル鉄管)		従事期間
	〇〇町地先配水管工事 〇〇町〇〇番地先	☒ NS ☐ GX ☐ K ☐ T ☐ SⅡ ☐ A ☐ その他〔 〕	口径 200 ㎜ 延長 350 ㎜ 口径 ㎜ 延長 ㎜ ✓ 印を付けてください	自 平成〇〇年〇月 至 平成〇〇年〇月
	△△町地先配水管工事 △△町△△番地先	☐ NS ☒ GX ☐ K ☐ T ☐ SⅡ ☐ A ☐ その他〔 〕	口径 100 ㎜ 延長 400 ㎜ 口径 ㎜ 延長 ㎜ ✓ 印を付けてください	自 平成△△年△月 至 平成△△年△月
	□□町地先配水管工事 □□町□□番地先	☐ NS ☐ GX ☐ K ☐ T ☐ SⅡ ☒ A ☐ その他〔 〕	口径 150 ㎜ 延長 300 ㎜ 口径 ㎜ 延長 ㎜ ✓ 印を付けてください	自 平成□□年□月 至 平成□□年□月

【講習会大口径】

- ① 「講習会大口径管受講申込書」の「配水管技能者登録年月日」及び「登録番号」欄は必ず記入してください。「登録番号」は、配水管技能者登録証に記載されている11桁の番号です。

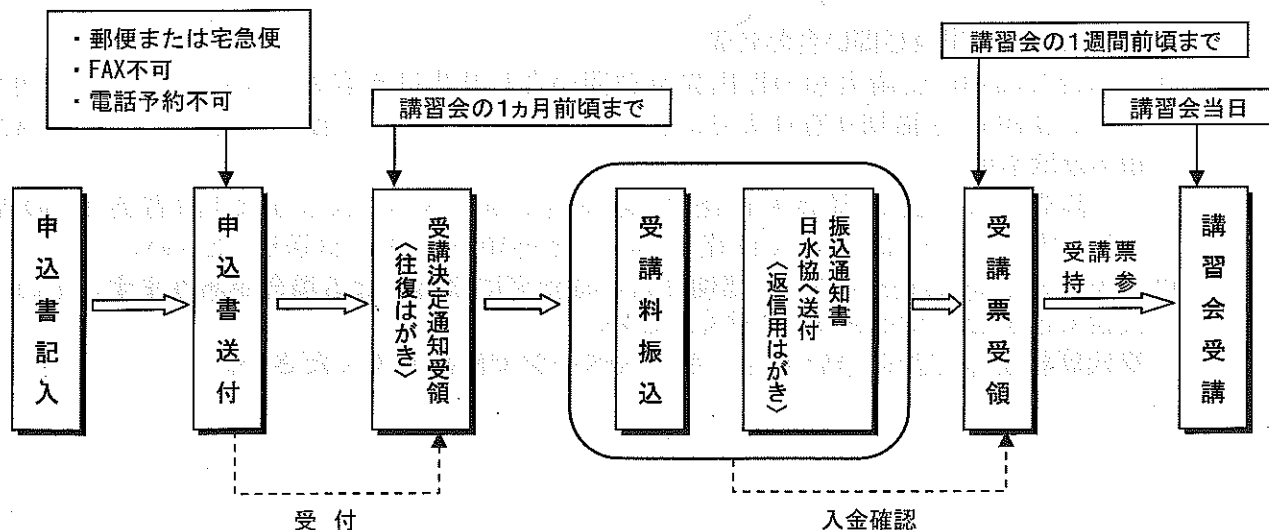
また、日本水道協会で交付した、「配水管技能者登録証」の写しを添付していない場合は、受付できません。

ただし、講習会Ⅰの受講・修了後引き続き講習会大口径管の受講を希望する場合(併願)は、「登録番号」を記入せず、「併願有無」欄の「有」に○印を記入してください。

- ② 「併願」の場合は、「講習会Ⅰ受講申込書」と「講習会大口径管受講申込書」を併せて提出してください。(「6. 受講書類の提出及び問い合わせ先」(P.19)参照)

3. 受講の手続き

【受講申込から受講までの流れ】



- 1) 受講申込書に所要事項を記入し、写真を貼付して、郵便または宅配便（FAXでの申込みは不可）にてお申込みください。
- 2) 「受講申込書」を受理した後、先着順に受講回を決定し、講習会開催約 1 カ月前頃までに「受講決定通知書（往復ハガキ）」を送付します。（受講定員を超えてしまい、受講できない方には事務局よりご連絡します。）
- 3) 受講決定通知書が届き次第、受講決定通知書に記載された指定口座に受講料をご入金ください。
- 4) ご入金後、受講決定通知書の返信ハガキに必要事項を記入し、振込明細書（銀行の領収書等）のコピー（縮小可）を貼付し、速やかに投函してください。
- 5) 事務局で受講料のご入金を確認後、講習会開催約1週間前までに「配水管工技能講習会受講票」を送付します。（受講票の再発行は、原則として行いませんので受講日まで大切に保管してください。）
- 6) 受理しました受講料、受講申込書、写真等は返却できませんのであらかじめご了承ください。また、受理した後は、受講者の変更を行うことができませんのでご注意ください。
- 7) ご入金の確認や受講者との連絡が取れない場合には、受講できませんのでご注意ください。

4. 氏名又は住所の変更

受講に関する書類に記載した受講者ご本人の氏名又は現住所に変更が生じた場合は、その都度、新旧氏名（フリガナも記入のこと）、生年月日及び新旧住所、受講決定通知書に記載された整理番号等を明記のうえ、事務局に送付してください。申請の際には各種変更届を日本水道協会ホームページ（<http://www.jwwa.or.jp/haikan/>）よりダウンロードしFAXにてご送付ください。

5. 注意事項

- 1) 受講当日の受付は、午前8時15分から開始します。受付終了後、開始時刻10分前までに講習会場に集合してください。
- 2) 受講票は、受講当日に必ず持参してください。受講票を持参しない場合は受講できないことがあります。
- 3) 筆記用具を忘れずに持参してください。
- 4) ヘルメット、作業服（長袖）、作業靴（安全靴）、軍手（3組、「講習会大口径管」受講者は皮手袋1組）、コンベックスルール（2 m 程度検測できる巻尺）を持参してください。なお、安全靴及びヘルメットの着用がない場合、傷害保障保険の対象外となりますのでご注意ください。
- 5) 欠席等の場合は、事前に事務局までご連絡ください。
- 6) 昼食は受講者各自でご用意ください。

6. 受講書類の提出及び問い合わせ先

- ① 講習会場別の受講書類の提出先及び問い合わせ先は次表のとおりです。受講に関する書類は、受講申込締切り期日までに、郵送又は宅配便により提出してください。（FAXでの申込みは不可）
 - ② [講習会Ⅰ]と[講習会大口径管]を併願で申し込みされる方は、[講習会Ⅰ]の提出先に[講習会Ⅰ]と[講習会大口径管]の必要書類を併せてお送りください。
 - ③ 先着順に受付けますので、締切り日を待たずに満席になる場合があります。その場合は受講できませんので予めご了承ください。
- ※残席状況の詳細については、ホームページで確認してください。

講習区分	講習会場	書類の提出及び問い合わせ先
講習会 I の受講者	札幌会場 八戸会場 仙台会場 名古屋会場 新潟会場 大阪会場 広島会場 岡山会場 高松会場 高知会場 福岡会場	〒102-0074 東京都千代田区九段南 4 丁目 8 番 9 号 日本水道協会 配水管工技能講習会事務局 TEL:03-3264-2496 FAX:03-3264-2237
	東京会場 川口会場 横浜会場	〒158-0085 東京都世田谷区玉川田園調布 1 丁目 19 番 1 号 東京都水道局 研修・開発センター 1 階 日本水道協会 配水管工技能講習会事務局 (東京水道サービス(株) 研修部研修事業課) TEL:03-3721-5166 FAX:03-3721-5101
講習会 大口径管 の受講者	東京会場	〒158-0085 東京都世田谷区玉川田園調布 1 丁目 19 番 1 号 東京都水道局 研修・開発センター 1 階 日本水道協会 配水管工技能講習会事務局 (東京水道サービス(株) 研修部研修事業課) TEL:03-3721-5166 FAX:03-3721-5101
	名古屋会場	〒102-0074 東京都千代田区九段南 4 丁目 8 番 9 号 日本水道協会 配水管工技能講習会事務局 TEL:03-3264-2496 FAX:03-3264-2237

※併願で申し込みされる方は、[講習会 I]の提出先に[講習会 I]と[講習会大口径管]の受講書類を併せてお送り下さい。

日本水道協会 配水管工技能講習会事務局

〒102-0074

東京都千代田区九段南4丁目8番9号

T E L

03-3264-2496

F A X 03-3264-2237

E-mail

haikan@jwwa.or.jp

U R L

<http://www.jwwa.or.jp/haikan/>

「講習会の残席状況」及び「登録者名簿」は、ホームページでご覧になれます。また、「各受講申込書」も、ホームページからダウンロードできますのでご利用ください。

<事業主の皆様へ>

- ◎厚生労働省のキャリア形成促進助成金の活用にあたっては、講習会申込前に、最寄りの都道府県労働局・職業能力開発サービスセンターまで、手続き等の詳細について直接お問い合わせください。
- ◎講習会を修了した証明は、日本水道協会 配水管工技能講習会事務局で行います。講習会の開催会場等では証明できませんので、ご了解ください。申請の際は必要事項を全てご記入し、押印した用紙と、返信用封筒に送付先を明記し切手をお貼りいただいたものを同封くださいますようお願いいたします。
- ◎証明書の発行まで1週間程度いただきます。早めの申請をお願いいたします。